本書について

車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

マークについて

本書で使用しているマークと意味は以下のとおりです。

スイッチやレバーなどの操作方向を示しています。

車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なることを示しています。

取り扱い方法をQRコード対応携帯電話でもご覧いただけます。

QRコード対応携帯電話から右のQRコードを読み取ると、簡単早わかり動画および取扱説明書が閲覧できます。
URLを直接入力しても閲覧できます。

http://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/NAVIOM/SERENA/index.html

サイトの閲覧には別途、通信料が発生します。パケット定額サービスなどの料金制度に加入されていない場合、パケット通信料が高額となる場合がありますので予めご注意ください。

目　次

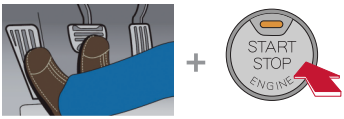
- エンジンの始動・停止 ★
  - エンジンの始動 …… 3
  - エンジンの停止 …… 3
- 電源ポジションの切り替え ★ …… 3
- メーター（ドライブコンピューター）
  - 表示切替 …… 4
- アイドリングストップ ★
  - 作動／非作動の切り替えかた …… 5
- ECOメーター
  - エコドライブナビゲーター …… 6
  - 瞬間燃費計（平均燃費表示機能付） …… 6
  - アイドリングストップタイマー ★ …… 6
  - 燃費表示／エコドライブナビゲーターの切り替えかた …… 7
- シートの調節のしかた
  - セカンドシート …… 8
  - サードシート …… 10
- オートエアコン ★
オートデュアルエアコン（前席用） ★
インテリジェントエアコンシステム（前席用） ★
  - 各部名称と機能 …… 12
- オートデュアルエアコン（後席用） ★
インテリジェントエアコンシステム（後席用） ★
  - 各部名称と機能 …… 13

- リヤクーラー ★
  - ▶ 各部名称と機能 …… 14
- ハンズフリーフォン ★
  - ▶ Bluetooth®携帯電話の初期登録 …… 15
  - ▶ 電話のかけかた …… 16
  - ▶ 電話の受けかた …… 16
- クルーズコントロール
  - ▶ セットのしかた …… 17
  - ▶ 解除のしかた …… 17
- アラウンドビューモニター（MOD機能付）★
  - ▶ 使いかた …… 18
  - ▶ 画面の切り替えかた …… 18
  - ▶ 各画面の見かた …… 19
- LDW（車線逸脱警報）★
  - ▶ システムの作動 …… 20
  - ▶ ON／OFFのしかた …… 20
- 踏み間違い衝突防止アシスト ★ …… 21
  - ▶ OFFのしかた …… 22
- エマージェンシーブレーキ ★
  - ▶ システムの作動 …… 23
  - ▶ OFFのしかた …… 23
- ふらつき警報 ★
  - ▶ ON／OFFのしかた …… 25
- S-HYBRID付車のバッテリーがあがったときは …… 26

エンジンの始動・停止 ★

インテリジェントキーを携帯しているとき、エンジンの始動・停止を行うことができます。

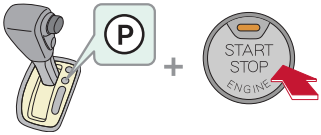
エンジンの始動



ブレーキペダルを踏む＋エンジンスイッチを押す

パーキングブレーキがかかっていることと、セレクトレバーがPになっていることを確認してください。

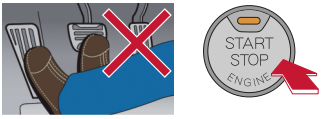
エンジンの停止



セレクトレバーをPにする＋エンジンスイッチを押す

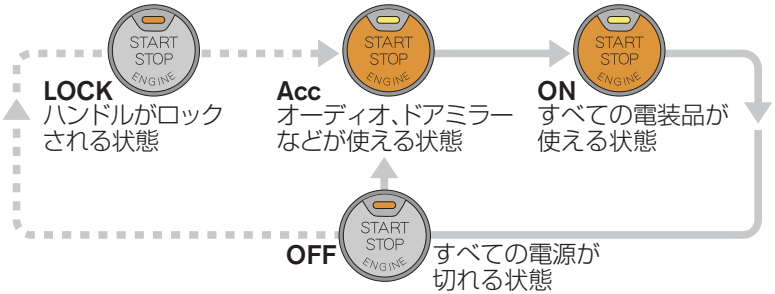
パーキングブレーキがかかっていることと、セレクトレバーがPになっていることを確認してください。

電源ポジションの切り替え ★



ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押す

押すたびに以下のように切り替わります。

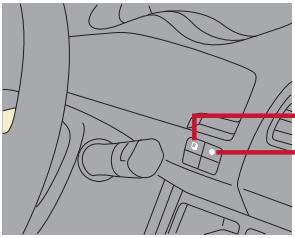


パーキングブレーキがかかっていることと、セレクトレバーがPになっていることを確認してください。
電源ポジションがOFFのとき、いずれかのドアを開けるか、又は閉めるとLOCKに切り替わります。

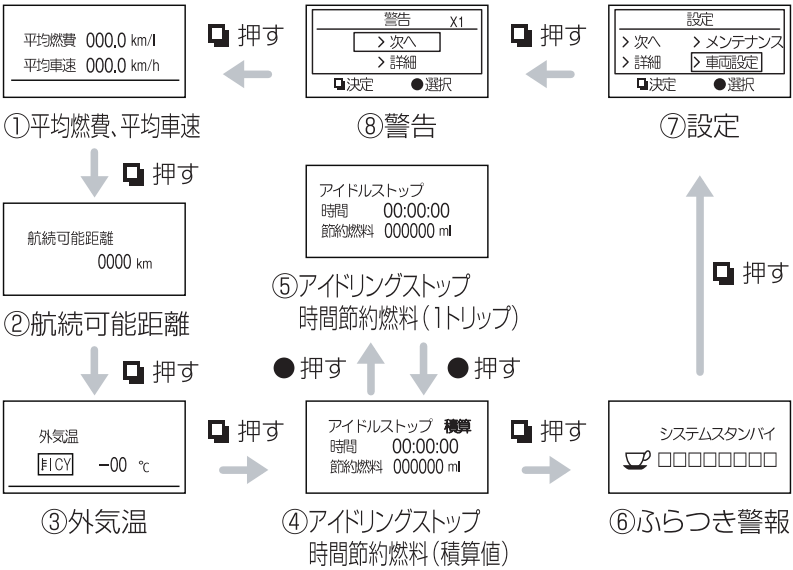
メーター（ドライブコンピューター）

燃費情報や車速など様々な情報を表示する機能です。

表示切替



決定スイッチ❑を押すごとに表示を切り替えることができます。



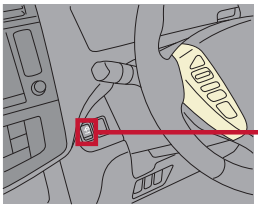
●アイドリングストップ無車は、④アイドリングストップ時間節約燃料（積算値）、⑤アイドリングストップ時間節約燃料（1トリップ）を表示しません。
●ふらつき警報無車は、⑥ふらつき警報を表示しません。
●③外気温のあとは、④アイドリングストップ時間節約燃料（積算値）、⑤アイドリングストップ時間節約燃料（1トリップ）のうち、前回選択した画面の方を表示します。
●⑧警告の表示は、警告している内容の有り無しによって表示が一部異なります。

アイドリングストップ ★

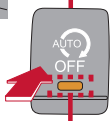
信号待ちなどで、車両を停車させると自動的にエンジンを停止し、再び走行するときは自動的にエンジンを始動することで、排気ガスの発生や騒音を抑制するとともに燃費を向上させます。

車両状態				
	減　速	停　車	停車からクリープ	発　進
表示灯	AUTO 点　灯	AUTO 点　灯	AUTO 消　灯	AUTO 点　灯
ペダル操作				
エンジン	エンジン回転中	エンジン停止 (アイドリングストップ中)	エンジン再始動	エンジン回転中
動作説明	ブレーキを踏んで減速します。	停車すると、自動的にエンジンが停止します。	ブレーキを離すと、自動的にエンジンが再始動して、車両が動き出します。	走行中、再びアイドリングストップを使用できる条件を満たすと、表示灯が点灯します。

作動／非作動の切り替えかた



アイドリングストップOFFスイッチ



表示灯

アイドリングストップOFFスイッチを押す

スイッチを押すごとにアイドリングストップの作動／非作動を切り替えることができます。

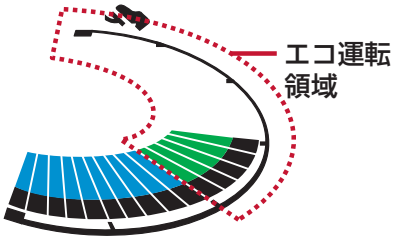
スイッチ	表示灯	アイドリングストップ作動／非作動
ON	点灯	非作動
OFF	消灯	作動

ECOメーター

エコドライブナビゲーターや瞬間燃費計（平均燃費表示機能付）、アイドリングストップタイマーを表示する機能です。

エコドライブナビゲーター

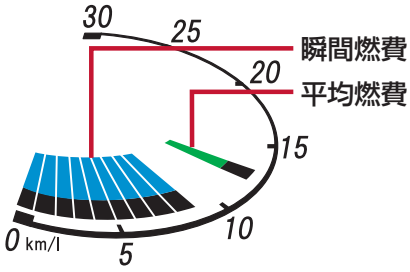
● 走行中にエコドライブをサポートする機能です。



走行中に、車速に応じたアクセルペダルの踏み加減を表示します。アクセルペダルの踏み加減をエコ運転領域内になるように調整することで、エコドライブにつながります。

瞬間燃費計（平均燃費表示機能付）

● 走行中に瞬間燃費、平均燃費を表示する機能です。

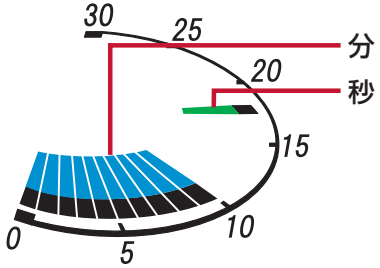


瞬間燃費：
走行中の瞬間燃費を表示します。

平均燃費：
リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費を表示します。

アイドリングストップタイマー ★

● アイドリングストップ中にリセットしてから次にリセットするまでのアイドリングストップしている時間を表示する機能です。



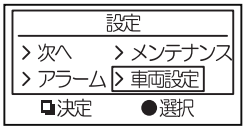
分：2周（1分）ごとに1コマずつ増えます。

秒：1秒ごとに1コマずつ表示します。

燃費表示／エコドライブナビゲーターの切り替えかた

設定例 「ECOモード連動」を設定します。

① 決定スイッチ❑を押して、「設定」画面を表示させる。

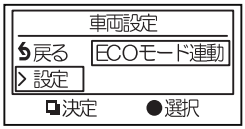


② 選択スイッチ●を押して、「車両設定」を選択し、決定スイッチ❑を押す。

❑ 押す

③ 選択スイッチ●を押して、「エコメーター」を選択し、決定スイッチ❑を押す。

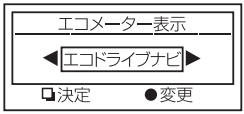
❑ 押す



④ 選択スイッチ●を押して、「ECOモード連動」を選択し、決定スイッチ❑を押す。

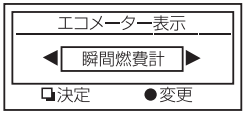
ECOモードスイッチがONのとき：
エコドライブナビゲーターを表示します。
ECOモードスイッチがOFFのとき：
瞬間燃費計を表示します。

エコドライブナビゲーター



ECOモードスイッチのON／OFFに関わらず、常にエコドライブナビゲーターを表示します。

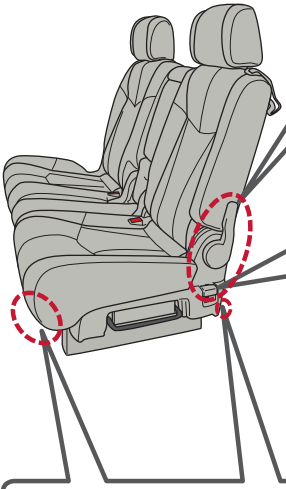
瞬間燃費計(平均燃費表示機能付)



ECOモードスイッチのON／OFFに関わらず、常に瞬間燃費、平均燃費を表示します。

シートの調節のしかた

セカンドシート



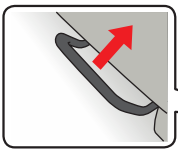
■背もたれの角度調節
- リクライニングレバーを引いたまま、背もたれを動かします。

■背もたれの折りたたみかた(助手席側のみ)

①リクライニングレバーで背もたれを一番前まで倒します。

②レバーを下に押して、折りたたみます。

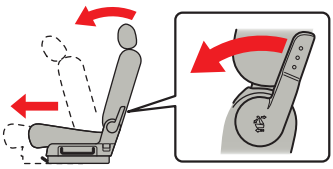
■前後位置の調節
- シート前側のレバーを引いたまま、シートを動かします。
- 助手席側にはシート背面部にもレバーがあります。サードシートから降りるときに使用してください。



(助手席側シート背面部)

● ウォークイン機構

セカンドシートを前方にスライドさせ、サードシートへ乗り降りを楽にすることができます。

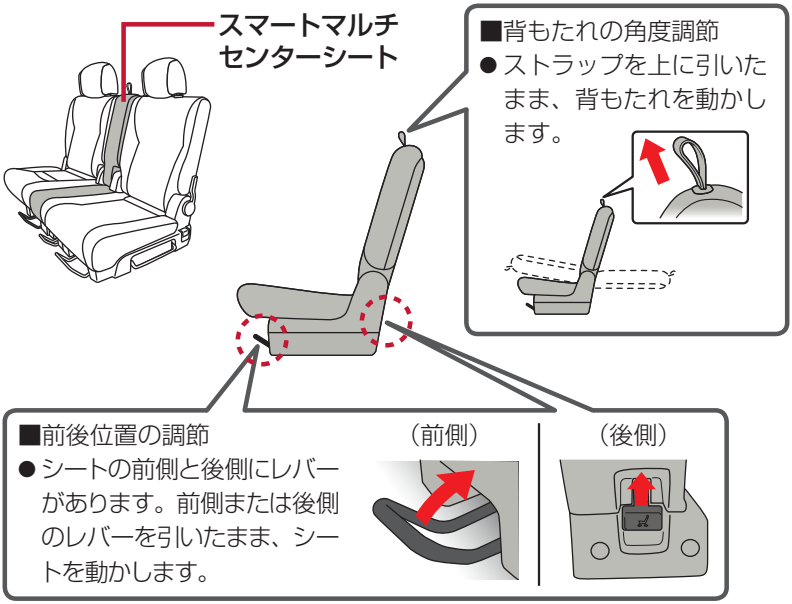


リクライニングレバーを引き、背もたれを一番前まで倒し、セカンドシートを前方にスライドさせる

元に戻すときは、シートを後方にスライドさせたあと、背もたれを起こして固定する

● スマートマルチセンターシート

シートとして使用したり、アームレストやカップホルダー、テーブルとして使用することができます。

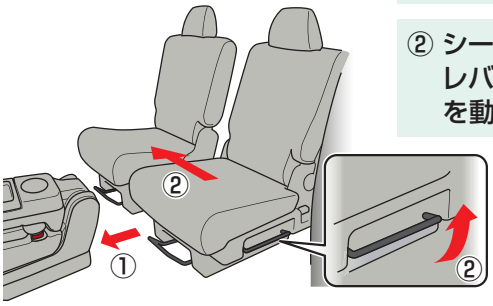


● 横スライド機構（助手席側のみ）

サードシートへ乗り降りするときなどに、助手席側のセカンドシートを横にスライドさせることができます。

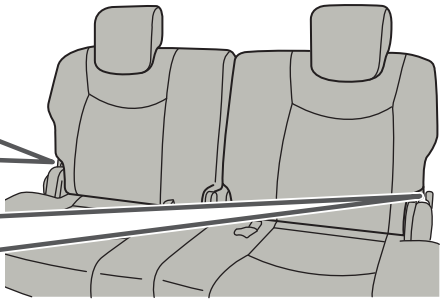
① 前側または後側のレバーを引きながらスマートマルチセンターシートを前方に動かす

② シート横側にある横スライドレバーを引いたまま、シートを動かす



サードシート

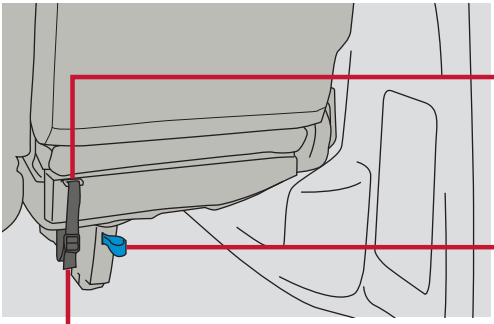
■背もたれの角度調節
● レバーを引いたまま、背もたれを動かします。

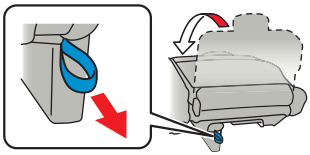


● サードシートの跳ね上げかた(スマートアップサードシート)

サードシートを跳ね上げ、ラゲッジスペースを広げることができます。

右側サードシートの例

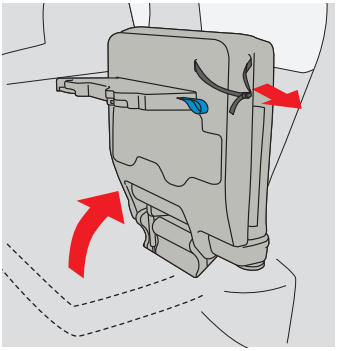




① 青色のストラップを引いてシート脚部のロックを解除する

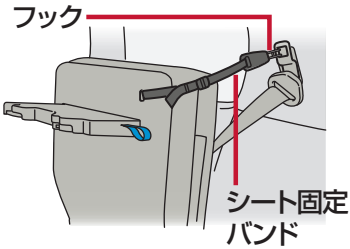
同時に背もたれが前に倒れます。

背もたれを上から押すと、再度ロックする場合があります。
その場合は、もう一度ストラップを引いてください。

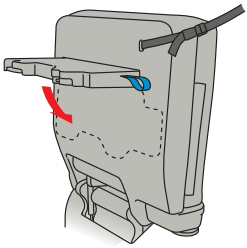


② シートを右の窓側へ折りたたむ

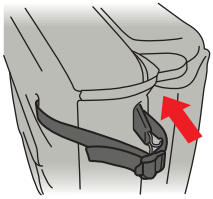
③ 黒いシート固定バンドを引き出す



④ 黒いシート固定バンドのフックを側面のフック掛けに確実に引っ掛ける
黒いシート固定バンドの長さを調節して、シートをしっかりと固定する



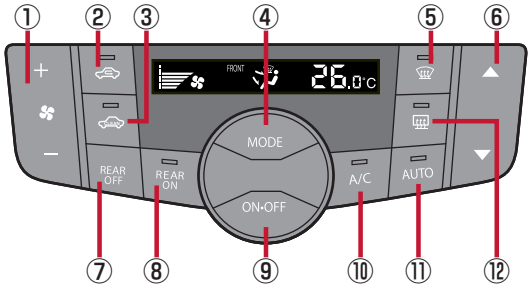
⑤ シート脚部を折りたたむ



元に戻すときは、シート固定バンドをシートに格納してから、横に折りたたんだときと逆の手順で操作します。
背もたれを戻すときは、ストラップは引かずに背もたれを起こします。

オートエアコン ★
オートデュアルエアコン(前席用) ★
インテリジェントエアコンシステム(前席用) ★

各部名称と機能



①風量切り替えスイッチ
スイッチを押すごとに、風量が切り替わります。
＋…風量が多くなる
－…風量が少なくなる

②内外気切り替えスイッチ
(インテリジェントエアコンシステム付車)
スイッチ押すごとに、内気循環、外気導入が切り替わります。(内気循環のとき、スイッチの表示灯が点灯します。)

内気循環スイッチ
(オートエアコン付車、オートデュアルエアコン付車)
トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいときに使います。

③クリーンスイッチ CLEAN
(インテリジェントエアコンシステム付車)
内気循環・外気導入の切り替えが自動制御になります。

外気導入スイッチ
(オートエアコン付車、オートデュアルエアコン付車)
外気を取り入れたいときや、タバコの煙などを外に出したいときに使用します。

④吹き出し口切り替えスイッチ
スイッチを押すごとに吹き出し口が切り替わります。

⑤デフロスタースイッチ
フロントガラスのくもりをとります。

⑥温度調節スイッチ
温度が調節できます。
▲…温度が上がる
▼…温度が下がる

⑦後席OFFスイッチ
後席用エアコン／リヤクーラーがOFFになります。

⑧後席ONスイッチ
後席用エアコン／リヤクーラーがONになります。
後席用エアコンは、スイッチを押すごとにFRONT、REARに表示が切り替わります。表示部にREARと表示されているときは、前席で後席用エアコンを操作できます。

⑨ON・OFFスイッチ
スイッチを押すごとに、エアコンのON・OFFが切り替わります。

⑩エアコンスイッチ
スイッチを押すごとに冷房、除湿機能のON・OFFが切り替わります。

⑪AUTOスイッチ
冷房・暖房の切り替え、吹き出し口、風量、内気循環／外気導入の切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。

⑫リヤウインドーデフォッガースイッチ
リヤガラスのくもりをとります。

オートデュアルエアコン(後席用) ★
インテリジェントエアコンシステム(後席用) ★

各部名称と機能

前席用エアコン作動時に使えます。
前席で後席ONスイッチを押していない場合でも、AUTOスイッチを押すと使うことができます。
後席エアコン操作部は、セカンドシートの天井部右側にあります。

①OFFスイッチ
スイッチを押すと、エアコンがOFFになります。

②風量切り替えスイッチ
スイッチを押すと、風量が切り替わります。
＋…風量が多くなる
－…風量が少なくなる

③AUTOスイッチ
スイッチを押すと、冷房・暖房の切り替え、吹き出し口、風量の切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。

④吹き出し口切り替えスイッチ
スイッチを押すごとに吹き出し口が切り替わります。

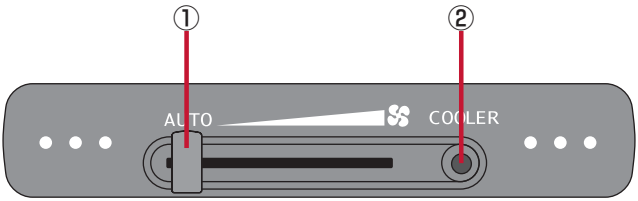
⑤温度調節スイッチ
スイッチを押すと、温度が調節できます。
▲…温度が上がる
▼…温度が下がる

●前席で後席ONスイッチを押し、前席エアコン表示部に REAR と表示されているときは、前席での操作が優先されるため、後席での操作はできません。

リヤクーラー ★

各部名称と機能

前席用エアコン作動時に使えます。
リヤクーラー操作部は、セカンドシートの天井部右側にあります。



①風量切り替えレバー
レバーを動かし、風量を調節します。
「AUTO」位置にあるときは、風量が自動調節されます。
左側：風量少ない
右側：風量多い

②クーラースイッチ
スイッチを押すごとに、リヤクーラーのON・OFFが切り替わります。

ハンズフリーフォン ★

Bluetooth® 対応の携帯電話を使ってハンズフリーフォンとして使用することができます。
お手持ちの携帯電話をBluetooth®で接続するには初期登録が必要です。

Bluetooth®携帯電話の初期登録

① スイッチを押す

② 「電話機登録」を選び、キャリア名（携帯事業社名）を選ぶ

③ 携帯電話のBluetooth®設定でデバイス検索し、「MY-CAR」を選択する

携帯電話の機種によっては、パスキー入力が必要な場合があります。その場合は画面に表示されているパスキー（Bluetooth®携帯電話を本機に登録するためのパスワード）を携帯電話に入力してください。

- 携帯電話機側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書をご参照下さい。
- Bluetooth®携帯電話機種ごとの詳しい初期登録方法については、カーウイングスホームページの「適合携帯電話一覧」（http://drive.nissan-carwings.com/WEB/MOBILE/SERENA-SD/index.htm）でご覧いただけます。
- 初期登録後は自動的に接続されます。

電話のかけかた

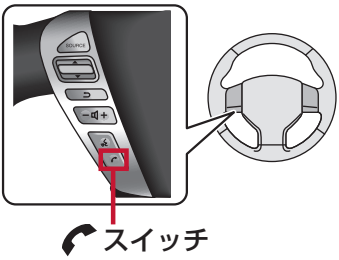
① スイッチを押す

② 画面に表示されるメニューの中から、発信方法を選ぶ

・「ダイヤル入力」：番号を入力してかけます。
・「短縮ダイヤル」：登録してある短縮ダイヤルからかけます。
・「発着信履歴」：発信/着信履歴からかけます。
・「ハンズフリー電話帳」：携帯電話から登録した電話帳からかけます。

電話の受けかた

電話がかかってくると、呼び出し音が鳴り、自動的に着信画面になります。



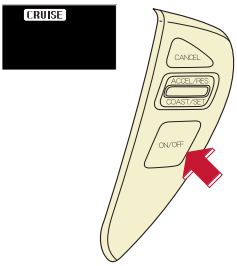
スイッチを押して通話を開始する

通話を終了するには スイッチを押します。

クルーズコントロール

クルーズコントロールをセットすると、アクセルペダルを踏まなくても一定の速度で走行することができます。

セットのしかた

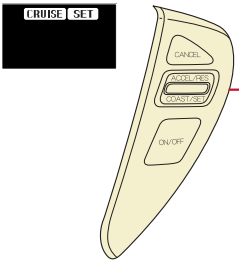


① メインスイッチを押す

クルーズ表示灯が点灯し、セット待機状態になります。

② 設定したい速度まで加速又は減速する

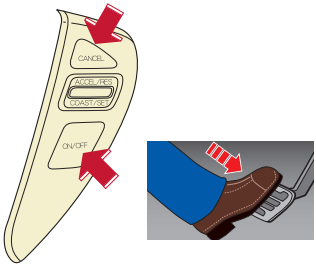
③ セット/コーストスイッチ側に押す



スイッチを押したときの車速が設定車速になります。

制御を開始します。

解除のしかた



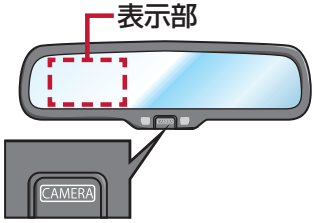
次のいずれかの操作を行う
・メインスイッチを押す
・キャンセルスイッチを押す
・ブレーキペダルを踏む

※本システムについての重要な注意事項が記載されているため、必ず取扱説明書もお読みください。

アラウンドビューモニター（MOD機能付）★

お車を真上から見たような映像をルームミラーに映し出すことによって、車両の周囲を確認し、駐車時や発進時の運転をサポートします。

使いかた



CAMERAスイッチ

● バックで駐車するときに車両周辺を確認したいとき

セレクトレバーを R に入れる

自動的に真上から見たような映像（トップビュー）と後方の映像（リヤビュー）を表示部に表示します。

● 発進するときに車両周囲を確認したいとき

セレクトレバーが R 以外のときにCAMERAスイッチを押す

トップビューと前方の映像（フロントビュー）を表示部に表示します。

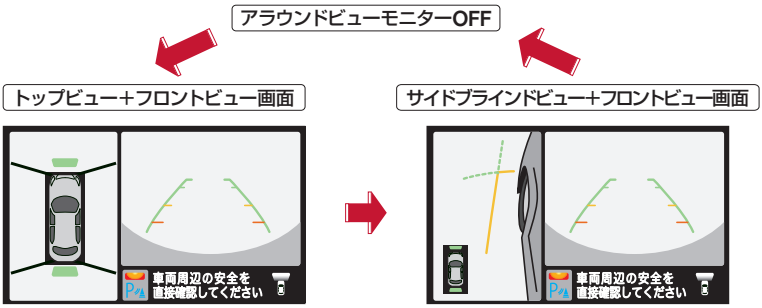
※車両の操作をするときは、周囲の安全をミラーや目視で直接確認してください。

画面の切り替えかた

CAMERAスイッチを押す

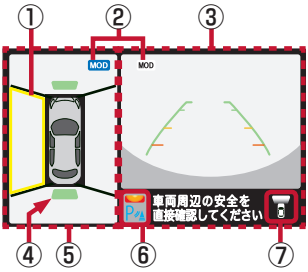
CAMERAスイッチを押す度に画面が切り替わります。
右側の画面はセレクトレバーが R のときと R 以外のときで異なります。
R のときはリヤビューを、R 以外のときはフロントビューを表示します。

ビュー切り替え表示例：セレクトレバーが R 以外のときにビューを切り替えたとき

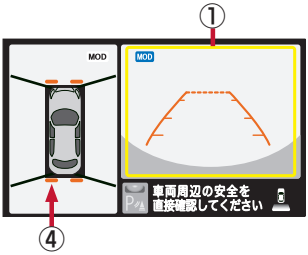


各画面の見かた

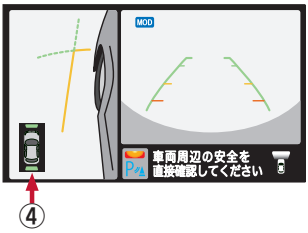
トップビュー+フロントビュー画面



トップビュー+リヤビュー画面



サイドブラインドビュー+フロントビュー画面



① MOD(移動物検知)表示
MOD(移動物検知)機能で移動物を検知したときに、黄枠でお知らせします。

② MOD(移動物検知)機能作動状態アイコン
MOD(移動物検知)機能を作動させる側の画面のアイコンを青色で表示します。
MOD：MOD(移動物検知)機能が作動します
MOD：MOD(移動物検知)機能が作動しません

③ 右画面
セレクトレバーがRのときはリヤビューを、R以外のときはフロントビューを表示します。

④ ソナー警告表示
検知している物との距離に応じて、色が緑⇒黄⇒赤と変化します。

⑤ 左画面
トップビュー又はサイドブラインドビューを表示します。

⑥ ソナーインジケーター
ソナー機能のON又はOFFを表します。
ソナー機能がONのときはソナーインジケーターが点灯し、OFFのときは消灯します。

⑦ 方向指示アイコン
右側画面を映している方向を表します。
：リヤビュー表示
：フロントビュー表示

- **車速約10km/h以下で前進中にソナーが障害物を検知した場合は、自動的にアラウンドビューモニター画面に切り替わり、ソナー表示とブザーでお知らせします。**
- **ソナーブザーが鳴っている場合はMOD(移動物検知)機能ブザーは鳴りません。**
- **サイドブラインドビューにはMOD(移動物検知)機能が作動しないため、MODアイコンも表示しません。**

※本システムについての重要な注意事項が記載されているため、必ず取扱説明書もお読みください。

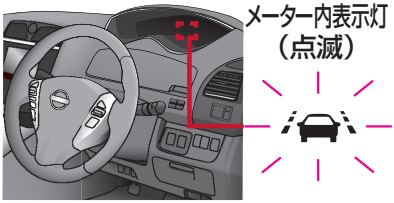
LDW(車線逸脱警報) ★

車速約60km/h以上で、運転者が意図せず走行車線から逸脱しそうになると、警報音と表示によって運転者に注意を促します。

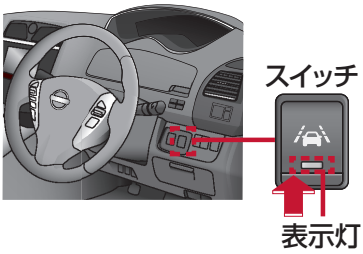
システムの作動

走行車線のレーンマーカーを検知し、右側もしくは、左側のレーンマーカーに近づいたと判断すると、運転者に警報します。

＊レーンマーカーとは、車線の右側もしくは左側に引かれた線のことを示します。



ON／OFFのしかた



スイッチを押す

スイッチを押すごとにLDW(車線逸脱警報)のON／OFFを切り替えることができます。

表示灯	ON／OFF状態
点灯	ON
消灯	OFF

※本システムについての重要な注意事項が記載されているため、必ず取扱説明書もお読みください。

踏み間違い衝突防止アシスト ★

車速約15km/h未満において、アクセルペダルとブレーキペダルを間違えて踏み込んだり、ブレーキ操作が遅れたときに、自動的にエンジン出力やブレーキを制御することで、過度な加速の防止や障害物への衝突防止を支援します。

● 低速加速抑制機能

進行方向の正面に壁などの障害物がある場合に、アクセルペダルを素早く、半分以上踏み込むと、警報音が鳴り、自動的に加速が抑制されます。

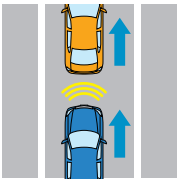
加速が抑制されたときは、アクセルペダルを一旦戻してから再び踏みなおすか、約6秒経過すると、抑制は解除され通常の加速に戻ります。
アクセルペダルをゆっくりと踏んだときは、深く踏み込んでも作動しません。

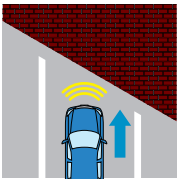
● 低速衝突軽減ブレーキ機能

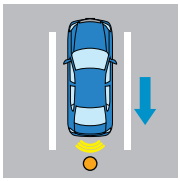
進行方向の正面にある障害物に近づくと、警報音が鳴り、短い間自動的にブレーキがかかります。

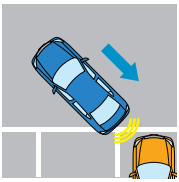
低速衝突軽減ブレーキ機能が作動した後、さらに障害物に近づいても再び作動しません。

次の場合は、システムが作動しないことがあります。


動いているもの

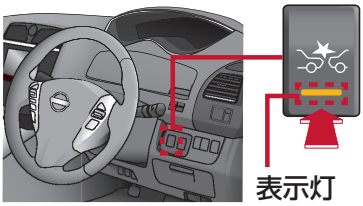

斜めの面

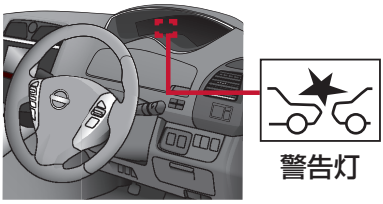

幅の狭い障害物


車両の角部

OFFのしかた

踏み間違い衝突防止アシストを一時的にOFFにしたいときにはエマージェンシーブレーキ／踏み間違い衝突防止アシストスイッチを使用します。





スイッチを押す

- 踏み間違い衝突防止アシストをOFFにするとスイッチの表示灯が消灯し、メーター内の警告灯が点灯します。
- 踏み間違い衝突防止アシストをOFFにするとエマージェンシーブレーキもOFFになります。
- 踏み間違い衝突防止アシストのみOFFにすることはできません。

踏み間違い衝突防止アシストの設定をOFFにした場合でも、再度エンジンを始動させると自動的にONになります。

※本システムについての重要な注意事項が記載されているため、必ず取扱説明書もお読みください。

エマージェンシーブレーキ ★

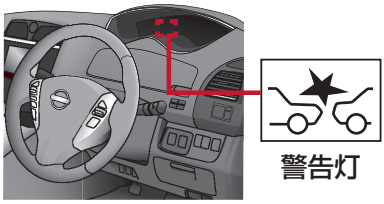
エマージェンシーブレーキは前方の車両や歩行者と衝突する危険を察知した場合、警報と自動ブレーキにより、運転者の衝突回避操作を支援します。

システムの作動

- エマージェンシーブレーキは、約10km/h～80km/hの範囲で作動します。停止している車両や歩行者に対しては約60km/h以上では作動しません。
- システムが衝突するおそれがあると判断すると、運転者に警報を行います。（警報音とともにメーター内の警告灯が点滅し、軽いブレーキで衝突回避操作を促します。）
- 運転者の衝突回避操作が不十分で、衝突の危険性が高まったときには、警報音とともにメーター内のディスプレイの表示がエマージェンシーブレーキの作動警告表示に切り替わり、衝突の直前に自動的にブレーキが作動します。

アクセルを強く踏み込んだり、ハンドルを大きく、または素早く切ると自動ブレーキの作動は解除されます。

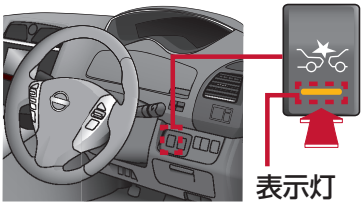
エマージェンシーブレーキ
作動警告



警告灯

OFFのしかた

● 踏み間違い衝突防止アシスト機能付車

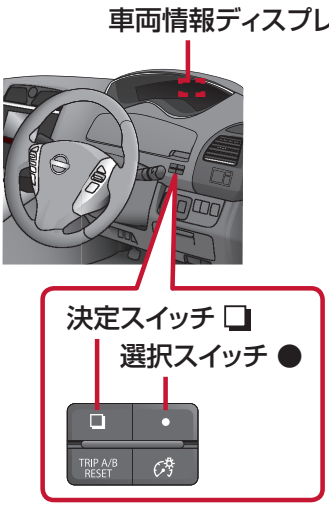


表示灯

スイッチを押す

- エマージェンシーブレーキをOFFにするとスイッチの表示灯が消灯し、メーター内の警告灯が点灯します。
- エマージェンシーブレーキをOFFにすると踏み間違い衝突防止アシストもOFFになります。
- エマージェンシーブレーキのみOFFにすることはできません。

● 踏み間違い衝突防止アシスト機能無車



① 決定スイッチ❑を押して、「設定」を表示させる

② 選択スイッチ●を押して、「車両設定」を選択し、決定スイッチ❑を押す

③ 選択スイッチ●を押して、「ドライバーアシスタンス」を選択し、決定スイッチ❑を押す

④ 選択スイッチ●を押して、「エマージェンシーブレーキ」を選択し、決定スイッチ❑を押す

⑤ 選択スイッチ●を押し、OFFを選択し、決定スイッチ❑を押す

エマージェンシーブレーキをOFFにするとメーター内の警告灯が点灯します。

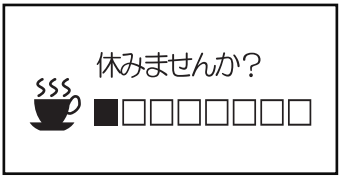
エマージェンシーブレーキの設定をOFFにした場合でも、再度エンジンを始動させると自動的にONになります。

エマージェンシーブレーキは運転者の安全運転を補助するものであり、あらゆる状況での衝突を回避するものではありません。運転者はシステムに頼った運転をせず、周囲の状況に注意して常に安全運転を心がけてください。

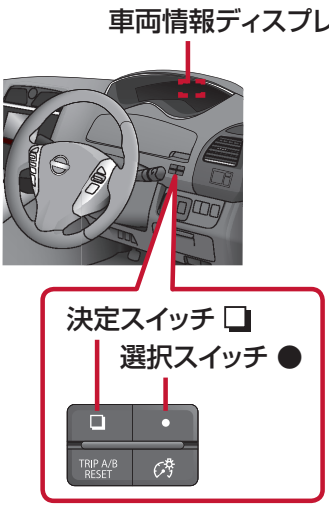
※本システムについての重要な注意事項が記載されているため、必ず取扱説明書もお読みください。

ふらつき警報 ★

車速約60km/h以上で、ハンドル操作から運転者の注意力が低下していると判断したときに、警報音と表示によって運転者に休憩を促します。



ON／OFFのしかた



① 決定スイッチ❑を押して、「設定」を表示させる

② 選択スイッチ●を押して、「車両設定」を選択し、決定スイッチ❑を押す

③ 選択スイッチ●を押して、「ドライバーアシスタンス」を選択し、決定スイッチ❑を押す

④ 選択スイッチ●を押して、「ふらつき警報」を選択し、決定スイッチ❑を押す

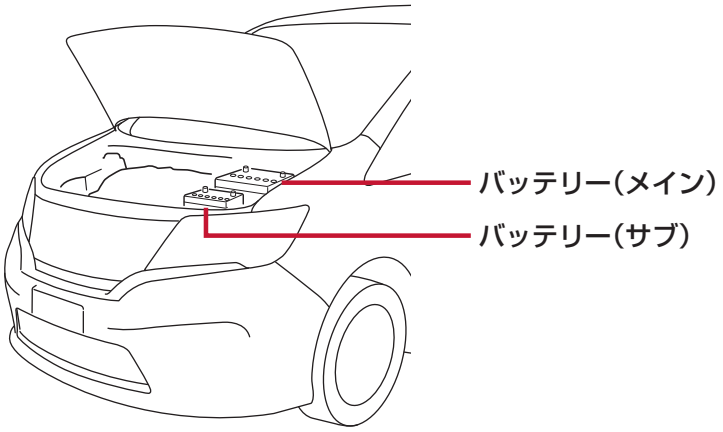
⑤ 選択スイッチ●を押し、OFFを選択し、決定スイッチ❑を押す

※本システムについての重要な注意事項が記載されているため、必ず取扱説明書もお読みください。

S-HYBRID付車のバッテリーがあがったときは

S-HYBRID専用にバッテリー（メイン）とバッテリー（サブ）の2つのバッテリーを使用しています。どちらかのバッテリーがあがるとエンジンを始動できません。
バッテリーがあがってエンジンが始動できない場合は、バッテリー（メイン）からバッテリー（サブ）の順に処置をしてください。

※処置のしかたについては、取扱説明書の「バッテリーがあがったときは」をお読みください。



MEMO

MEMO